

## PART 1

## 診断の精度を上げるためのデンタルエックス線画像活用編 他の画像とどう使い分けるか

## Chapter 1 放射線学者・歯周病専門医・一般開業医でディスカッション! 歯科用 CBCT と共存時代のデンタルエックス線画像の意義と価値

Discussion1 生涯歯をもたせる時代だからこそ、デンタルエックス線画像の活用が欠かせない

Discussion2 個々の歯に対する綿密な診断には高解像度であるデンタルエックス線画像を使うべき

## Chapter 2 放射線学者が解説 歯科診療室におけるデンタルエックス線画像活用の基本と他の画像との使い分け 柿本直也

## 1. デンタルエックス線画像で正確な診断を行うための基本知識

- 1-1 う蝕：う蝕の進行や範囲に関する診断に活かす
- 1-2 歯周病：歯周病の状態の三次元的な把握に不可欠
- 1-3 根尖病変：1歯単位の診断に活かす

## 2. 各種エックス線画像の適材適所な活用法

- 2-1 デンタルエックス線画像 VS パノラマエックス線画像
- 2-2 デンタルエックス線画像 VS 歯科用 CBCT 画像



## Chapter 3 歯周病専門医が解説 歯周治療にデンタルエックス線画像が 欠かせない理由 藤田 剛

- 1. 歯周治療前の診査・診断にデンタルエックス線画像はなぜ、欠かせないのか?
- 2. ブローピングポケットデプスのみでは、なぜ診査資料として事足りないのか?
- 3. バントモエックス線画像、歯科用 CBCT で代替できないのか?
- 4. 歯周治療の再評価にデンタルエックス線画像はなぜ、欠かせないのか?
- 5. 歯周治療における規格性のあるデンタルエックス線画像の必要性

## Chapter 4 歯周治療と継続的管理 (う蝕・歯周病) に活かすデンタルエックス線画像 高橋 啓

- 1. デンタルエックス線画像を治療や経過観察に活かすための環境が大切
- 2. 状況に応じて、撮影パターンを変え、歯周病の継続的管理に活かす
- 3. バイトウイング法を小児のう蝕の管理に活かす

## PART 2

## 診断に耐えうる“美しい”デンタルエックス線画像を撮る

## Chapter 5 精度の高い診断のための美しいデンタルエックス線画像撮影テクニック 滝沢 江太郎

- 1. 診査・診断に足るデンタルエックス線画像は“質が高く”“比較できる”ことが大事

Prologue 目標とするデンタルエックス線画像を決めよう

- 1-1 なぜ、10枚法でなければならないか
- 1-2 デンタルエックス線画像の規格性：その理想と現実
- 1-3 デンタルエックス線画像の撮影時期の目安

## 2. 前歯部の撮影テクニック

- 2-1 前歯部撮影 照射コーンの位置付け方
- 2-2 前歯部撮影 撮りにくい部位の工夫 Point

## 3. 臼歯部の撮影テクニック

- 3-1 フィルムホルダーを使いこなすための Point
- 3-2 3つの STEP をクリアすれば上手く撮れる
- 3-3 STEP1 IP を正しく位置づける
- 3-4 STEP2 コーンを位置づける
- 3-5 STEP3 IP とコーンの位置関係を調整する
- 4. 日常的に合格ラインの撮影をするための院内の撮影環境整備と工夫
- 4-1 撮影環境について
- 4-2 全顎撮影時間の目安：他院は何分くらいで撮っている?
- 4-3 撮影に関する自院のルールを決めておこう
- 4-4 撮影後の工夫あれこれ



## Chapter 6 デンタルエックス線画像撮影テクニック：上手いかわい時の対処法 滝沢 江太郎

## 1. 上手いかわい原因を3つの要素から探ってみよう

Point1 臼歯部平行法の3つの STEP を思い出してみよう

Point2 コーンの位置付けを確実にするための手順を覚えよう

## 2. 撮影時の工夫あれこれ

- 工夫1 フィルムホルダーによる IP の挟み方のバリエーションを工夫する
- 工夫2 近心傾斜している最後臼歯は、IP を斜めに挟んで撮る
- 工夫3 臼歯部を複数枚撮影する時には、できる限り遠心を先に撮影する
- 工夫4 小さい IP (サイズ0や1) を使う
- 工夫5 左側の撮影時は左手で IP を位置づけるのも一案
- 工夫6 左右非対称の症例には、隣接面が重ならないよう工夫が必要
- 工夫7 ケースによっては二等分法を選択する
- 工夫8 パーシャルデンチャーを上手く使って撮影する

## Chapter 7 レベルアップ! 歯周治療のデンタルエックス線画像—平均 80 点の美しい画像で診断の精度を上げる— 高橋 啓

## 1. 日常臨床におけるより正確な診断のために、平均 80 点以上の画像を目指す

Point1 歯周治療が主訴で撮影する時のデンタルエックス線画像の条件

Point2 上達の近道は、撮影前に「撮りやすいか」「撮りにくそうか」を見極め工夫すること

Point1 見極めができていれば 80 点がとれるようになる

Point2 これは“難しい”とあきらめず、インジケーターの位置調整で粘ろう

Point1 インジケーターのずれが問題

Point2 防ぎたい! デンタルエックス線画像読み込み時のエラー

Point1 些細な原因でもエラーは発生する

Point2 IP のスキャンによる人的エラー



本書で撮影テクニック習得の近道と  
臨床でのフル活用法がマスターできます!



診断の精度 を上げる!

# デンタルエックス線画像 撮影秘テクニック & 活用法



A4判、156ページ、定価 8,000円+税

治療、予防における精度の高い診断に  
今でも不可欠なデンタルエックス線画像。  
でも、それに足る規格性のある質の高い  
画像撮影は意外と難しいのが現実。

- ① 規格性というけれど、現実的な落とし所はどこ?
- ② 前歯部、臼歯部で撮りにくい部位の基本の撮り方は?
- ③ うまくいかない原因は3つ
- ④ これを知っていればほぼどんな状況でも撮影できる
- ⑤ いつも 80 点の画像をすべての患者に撮る方法 など

開業したての先生や、  
撮影に関するお悩み解決や画像の  
レベルアップを図りたい先生に最適の一冊。

## 注文票

品名	税込価格	冊数
診断の精度を上げる! デンタルエックス線画像撮影 秘テクニック & 活用法	8,800 円	



インターアクション株式会社

東京都武蔵野市境南町 2-13-1-202  
TEL 070-6563-4151 FAX 042-290-2927  
http://interaction.jp

## 著者一覧

Dental X-ray



柿本 直也 (かきもと なおや)  
広島大学 大学院医系科学研究科  
歯科放射線学 教授



藤田 剛 (ふじた つよし)  
三重県伊勢市  
藤田歯科 院長



高橋 啓 (たかはし あきら)  
愛媛県愛南町  
たかはし歯科 院長



滝沢 江太郎 (たきざわ こうたろう)  
青森県青森市  
たきざわ歯科クリニック 院長

# デンタルエックス線画像撮影<sup>秘</sup>テクニックと活用法を近道で習得できる本

## 本書の特徴1

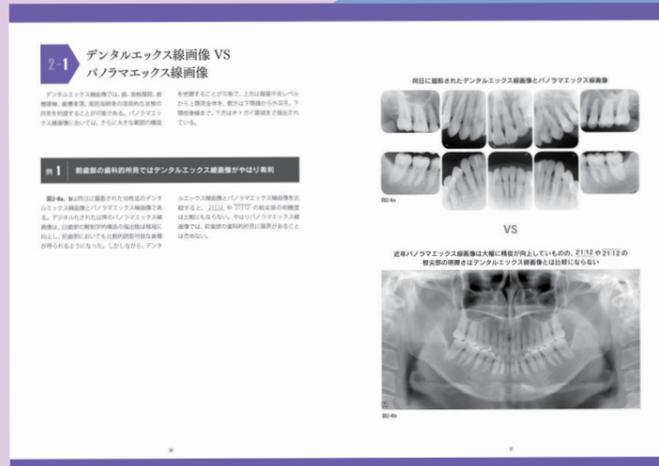
デンタルエックス線画像ならではの**強み**がわかる

歯科用 CBCT との共存時代、デンタルエックス線画像の強みはどこか？  
 デンタルでなければ診断できない事項を**放射線学者、歯周病専門医、かかりつけ医**が多角的に解説

## 本書の特徴2

撮影テクニックを**近道でマスター**するための  
 テクニックが習得できる

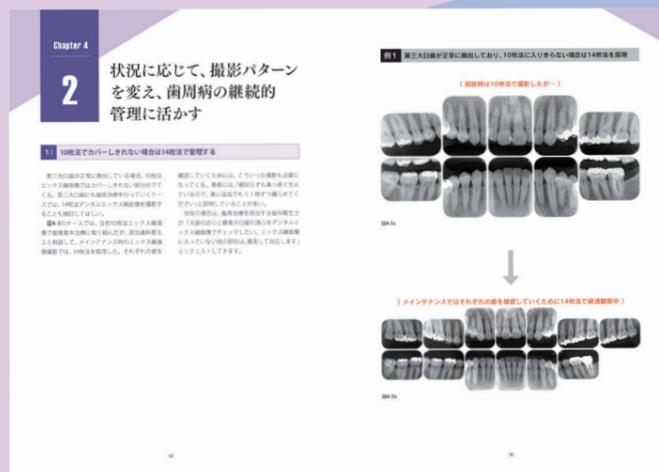
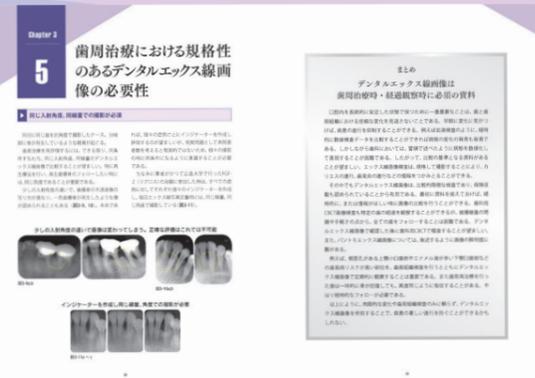
部位別、目的別、うまくいかない時のデンタルエックス線画像撮影<sup>秘</sup>テクニックを全公開！



### 放射線学者がデンタルエックス線画像の普遍的な価値と他のエックス線画像との使い分けを解説



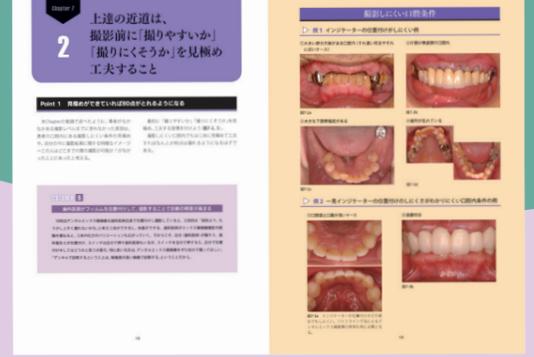
歯科用 CBCT、パノラマエックス線画像の技術が進んでも、**歯周病専門医**が歯周病の診断になぜ、**デンタル**が必須かを解説



### かかりつけ医が“生涯歯を守る”ための治療、予防、経過観察での価値と活用法を解説



### インジケータの工夫でここまで変わる！ 自院の撮影レベルを平均 80 点にする方法を伝授



### 前歯部、臼歯部撮影に関する詳細なテクニックがとことんわかる！



### インジケータの位置付けを工夫するだけでここまで変わる！

